

「高め合い 認め合い 楽しく学び合う 小鹿野小学校」
学 校 だ よ り

学校教育目標 ○仲良く力を合わせる子 ○明るく元気な子 ○進んで学習する子
小鹿野町立小鹿野小学校 第1号 平成30年4月9日発行

校長 矢 蔭 泰

4月9日、1年生54名を加え、全校児童352名で、小鹿野小学校の平成30年度がスタートいたしました。

今年度につきましても保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします

～**高め合い 認め合い 楽しく学び合う 小鹿野小学校**～

平成30年度から小鹿野小学校のめざす学校像を「高め合い 認め合い 楽しく学び合う 小鹿野小学校」と変更しました。児童お互いが切磋琢磨し自分の力を高めていくこと、他者のよさを認め、学んでいくことを中心に置いています。中でも、「楽しく学ぶ」とは、児童が自ら進んで主体的・意欲的に学習に取り組んでほしいという願いを込めました。そのために、学校として、「わかる喜びが味わえる授業」、「楽しく学ぶ授業」「次も学びたくなる授業」づくりに全職員で取り組んで参ります。

加えて、今年度から小鹿野町全体の取り組みとして自学ノート(仮称)の取り組みが始まります。小鹿野町が学習ノートを用意し、各学校・担任の工夫で小学校卒業までに主体的な学習習慣を身につけていくものです。低学年では、「宿題」が中心になってくると思いますが、徐々に自分に必要な学習に目を向けて計画的な学習に発展させていきます。

学習を重ねた結果としてのノートを見ることにより達成感や次への意欲も高まってくると思います。競争ではありませんが、意欲が増すような看取りも工夫して行って参ります。

是非、保護者の皆様にも「やらされる学習」から「必要を感じて行う学習」へ変容できますよう、教員と協同で看取りをお願いしたいと思います。学習内容の質の高まりも望まれますが、まずは、児童が自発的に学習をしていく姿勢が重要です。看取りの中心は「褒め」「認め」が大切になります。5月には開始の運びになると思われまます。ご協力ください。

今年度の学校だよりにつきましては、前年度と同様に児童・保護者、地域の皆様への校長の考えや校長からのメッセージを中心に毎月掲載して参ります。お読みいただき、ご不明な点やご質問等がございましたら遠慮なく学校までご連絡ください。

「小鹿野町の未来を担う子どもの育成」が大きな目標です。学校、家庭、地域の連携・相互作用によって子どもたちを育て参りたいと考えています。

今年度もよろしくお願いいたします。